

矢取川水論の地めぐり I

江戸時代に起きた「矢取川水論(明和水論)」の跡地は、県道 23 号線(伊予川内線)を東へ走り、砥部町の矢取川への上り坂にかかる右手すぐ下にある。

水不足に悩む下流域の農民は重信川から水を引き入れていた。一之井手と古樋井手の二本の用水路は矢取川の下を潜り抜けると古樋井手が一之井手の上を窺いで交差する。

明和 8 (1771) 年は大干ばつの年であった。一之井手を利用する八倉(大洲領)、宮下・上野(天領)、徳丸・出作(松山領)の五か村の農民約 700 人が、上麻生(大洲領)と下麻生(新谷領)二か村が利用する古樋井手の竈を切り落としたため、これを阻止しようと上麻生村、下麻生村の農民約 200 人との間で大乱闘となり 2 名の死者が出た。関係の村々は、もとはすべて松山領であったものが大洲領との替地により所領関係は錯そうし、干天の時には水論が多発していた。「天領上野村の百姓が殺された」というので幕府の裁きとなり、明和 9 (1772) 年 2 月、各村の庄屋・組頭・百姓代など 308 名の関係者を岡山県の倉敷に呼び出した。乱闘の発議者が不明のまま、水論が起きてから足かけ 4 年経った安永 3 (1774) 年 2 月 23 日、下麻生村の組頭兵右衛門が罪を引き

ふるさと歴史散歩 242

～松前史談会レポート～

受け、即日死罪によって結審した。後年村人は窪田兵右衛門を義人として称え、八倉村墓地に五輪塔を建てて祭っている。こうした悲劇を二度と繰り返さないために完成したのが赤坂泉である。次号に続く。(麻生英毅記)

【参考文献】『伊予市誌』2005、『砥部町誌』1978、坪内 寛「松山藩から大洲藩への替地とその問題点」『松前史談』第 38 号松前史談会 2022



① 窪田兵右衛門の五輪塔 江戸時代の県内最大の水論(水争い)になつた一之井手と古樋井手用水路を見下ろすように五輪塔の墓碑が建てられている。新谷領主も徳を称え、領内出向のおりには家に立ち寄り遺族を慰問したと伝えられている

② 赤坂泉 赤坂泉は、安永 3(1774) 年、吉約村(現松前町鶴吉)の庄屋阿部万左衛門が責任者となり、8 年近くの歳月をかけて天明元年(1781)年に完成した。伊予市、松前町地域を潤すとともに、今は桜の名所となり多くの人々を癒している

7 月の歴史散歩は実施しません。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9 時～22 時 【休館日】 12 月 28 日～1 月 4 日
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

5 月 22 日、自治公民館・愛護部役員研修会を開催し、49 名の役員が参加しました。

北公民館事業計画の説明のほか、中予教育事務所の地域教育推進課の先生方が、ワークショップ「コンセンサスゲーム ～心をひとつに～」の研修を実施しました。お題に対し物事の優先順位を決めるという話し合いをグループに分かれて行い、参加者は自分の意見を伝えつつ他者の意見を尊重し、グループ内で納得できる結論を出していました。研修の後は役職ごとに分かれて情報交換会を行いました。自治公民館活動や子ども達の健全育成のためになる有意義な時間となりました。



④情報交換会で活発に話し合い中
⑤コンセンサスゲームの様子



Let's Enjoy Books

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9 時 30 分～19 時

◆問い合わせ ☎ 985-4140
FAX 985-1386

<https://www.i-masaki.jp/library/>

◆7 月の休館 31 日(木)

おはなし会
19 日(土) 11 時～
文化センター
2 階
ふるさと学習室

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶パズルと天気
伊坂幸太郎・著
PHP 研究所



悩みを抱えた「僕」は、マッチングアプリでしか出会えない「名探偵」に依頼をする…。伊坂幸太郎の魅力が詰まった、幸せいっぱい短編集

▶僕の悲しみで君は跳んでくれ
岡本雄矢・著
幻冬舎



高校時代の仲間たちには共通した「忘れられない瞬間」がある。学園祭の中庭のライブで見た壮平の姿だ。その中庭がなくなるというニュースに、仲間たちの青春の延長戦が始まる

▶嘘つきたちへ
小倉千明・著
東京創元社



過疎の町で小学校時代を過ごした大地は、卒業以来 20 年以上ぶりに同級生と再会する。思い出話は 5 年生の時に起きた同級生の水難事故の話に移っていき…



▶天文学者が 1 を知ると、宇宙は 10 の謎を投げかけてくる
田中雅臣ほか・編著
河出書房新社

思いがけない新発見が、天文学者の頭をさらに悩ませる…。ブラックホール、系外惑星など、宇宙の最新トピックスとその謎について、「最近やっとなかったこと」や「まだわかっていないこと」に重きを置いて解説



▶花鳥鉄道風月線
武川健太・著
みらいパブリッシング

中学の不登校を経て鉄道写真家となった著者の、鉄道愛溢れる初写真集。鉄道写真を通じて辛い経験を乗り越え、自分らしく輝くやさしい著者の姿が見えてきます



▶うめぼしつくったよ
ひさかたチャイルド

日本の伝統的な保存食「梅干し」。男の子がおばあちゃんと一緒に、梅干し作りをはじめます。梅の収穫から梅干しができあがるまで、撮りおろしの写真で紹介する「食育」絵本

今月のおはなし会

「レインボーフロッグの英語おはなし会」
楽しい歌や劇なども交えた英語のおはなし会です。小さいお子様から大きなお子様まで、みんなで楽しく英語に触れてみませんか。

まさきふれあい学園

「ミニビブリオバトルをやってみよう!」

昨年 8 月に開催したビブリオバトルを、今度は皆さんがパトラーとなって遊んでみませんか?今回は発表時間が 3 分間、少人数グループでおこないます。気軽にご参加ください。

▶日時 7 月 21 日(土) 10 時～11 時

▶申込方法 文化センター事務所窓口、電話、ホームページ